

田尻町立小学校の3つの朝運動

朝ごはん



- ◇学校便りや栄養便り、PTA 研修、児童給食委員会で朝食の重要性を啓発しています。
- ◇年2回、「早ね・早起き・朝ごはん」の自己チェック（1週間）のため、全学年の児童が『生活の記録』を行います。その結果を保護者にもお知らせし、学校と家庭が協力してよりよい生活習慣づくりをめざしています。
- ◇栄養バランスの整った朝食を自分たちでも手軽に作れるように、家庭科の調理実習の時間に勉強しています。

朝のあいさつ



- ◇登校途中は、安全見守り隊や自主的な見守りの方、犬の散歩途中の方、町で顔なじみになった方とあいさつを交わします。
- ◇教職員と生活環境委員会の児童が、毎朝、校門であいさつ運動をしています。
- ◇あいさつについて書いた児童の作文を紹介します。
「私は、田尻町に引っ越してきました。この町では、毎朝、地域の方があいさつをしてくれます。はじめのころはとまどいましたが、今では、自分から進んであいさつするようになりました。」

朝の読書



- ◇『朝読タイム』を週2回（8:30～8:40）設けて読書に取り組んでいます。一人読みだけでなく、読み聞かせや、自分が読んだことを友だちに伝える活動等もしています。
- ◇一人ひとりが自分の読書カードに読書記録を残します。このカードを作ることで自分の読書傾向を振り返ったり、読む本のジャンルを広げたりすることができるようになりました。
- ◇学校図書館では、専任の司書さんや地域のボランティアサークルの方々、児童の図書委員会活動による工夫を凝らした読み聞かせも行っています。